

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 4クオ ーター / Fourth Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4, 木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/11/27 ~ 2020/01/30		
必修選択 / Required / Elective	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20190587010501	科目番号 / Course code	05870105
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEMB 12711_005		
授業科目名 / Course title	現代経済と企業活動a (国際社会と日本経済) / International Societies and Japanese Economy		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	小山 久美子 / Koyama Kumiko, 村田 嘉弘 / Murata Yoshihiro		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	小山 久美子 / Koyama Kumiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	小山 久美子 / Koyama Kumiko		
科目分類 / Course Category	全学モジュール 科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育B棟15 / RoomB-15		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	当該科目の対象学部学生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	初日授業で言及		
担当教員研究室/Office	経済本館502		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	授業終了後10分程度		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	国際貿易や国際貿易体制を取り上げ、歴史的に貿易自由化が進められてきた際にどのようなことが論点となってきたのかを米国を中心に考察する。		
授業到達目標/Course goals	国際貿易について、様々な貿易障壁が歴史的にどのように削減され、国際的な調和化や整合化がどのようになされてきたのかが説明できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above 受講者参加を求める F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	授業内各回の提出物orテスト(授業への取組み状況を含む) 90% レポート提出 10% * 上記に変更がある場合は初日授業で言及		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	事前学習: 授業は各回繋がりがあがるため、理解を深めるため前回授業の復習を行い授業に臨んで下さい。 事後学習: レポート提出に備え、内容への自分の考えをまとめておくようにして下さい。		
キーワード / Keywords	国際貿易、歴史、米国、貿易障壁、関税障壁、非関税障壁、国際的調和化/整合化		
教科書・教材・参考書 / Materials	教科書を使用する場合があります(使用する場合は初日授業にて言及) 英文資料を適宜使用します。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	前提知識は問いませんが、第二次大戦前の歴史も含みその後の国際貿易の通史や、米国史に関心がある学生の受講を希望します。初日授業で注意事項/授業の進め方に言及するのでよく聞いてください。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	授業に出て、逐次ノートを取り、理解に努めることが大切です。授業中は、電子機器類の使用や机上におく等はできません。座席は、指示の通りに着席し、その他、注意事項や伝達事項（これらは授業内で通知）を守ってください。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
1	イントロダクション、授業の進め方/注意事項 国際貿易とは
2	貿易障壁とは 関税障壁 非関税障壁
3	貿易自由化の歴史 第二次大戦前：高関税の時代
4	貿易自由化の歴史 第二次大戦後：米国が自由化を主導
5	関税障壁から非関税障壁へ 国際貿易における調和化/整合化の歴史
6	国際貿易における調和化/整合化の歴史 食品安全基準のケース(1)
7	国際貿易における調和化/整合化の歴史 食品安全基準のケース(2)
8	国際貿易における調和化/整合化の歴史 標準（規格）のケース(1)
9	国際貿易における調和化/整合化の歴史 標準（規格）のケース(2)
10	国際貿易における調和化/整合化の歴史 標準（規格）のケース(3)
11	国際貿易における調和化/整合化の歴史 標準（規格）のケース(4)
12	国際貿易における調和化/整合化の歴史 労働基準のケース
13	国際貿易における調和化/整合化の歴史 その他のケースや近年の諸問題
14	国際貿易における調和化/整合化の歴史 その他のケースや近年の諸問題
15	総括

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 4クオ ーター / Fourth Quarter	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 3, 金 / Fri 4
開講期間 / Course duration	2019/11/27 ~ 2020/02/07		
必修選択 / Required / Elective	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20190587011301	科目番号 / Course code	05870113
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEMB 12731_005		
授業科目名 / Course title	現代経済と企業活動a (企業行動と戦略) / Organizational Decision Making and Strategy		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	村田 嘉弘 / Murata Yoshihiro		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	村田 嘉弘 / Murata Yoshihiro		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	村田 嘉弘 / Murata Yoshihiro		
科目分類 / Course Category	全学モジュール 科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟13 / RoomA-13		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	医学部・歯学部・工学部・環境科学部の2年生以上		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ymurata nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	経済学部本館5階507室		
担当教員TEL/Tel	095-820-6343		
担当教員オフィスアワー/Office hours	授業終了後1時間		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	発展する企業・魅力的な企業はどのような経営を行っているのだろうか。企業を成功に導くためのヒト・モノ・カネ・情報の使い方について考察する。基本的なことを学びつつ、複数の国内企業についてグループでの研究を行う。		
授業到達目標/Course goals	企業に関する基礎的な知識を習得し、特に、戦略的思考ができるようになる。授業で取り上げる企業や、長崎県内の企業に関するグループ研究を通じて、発展する企業・魅力ある企業のあり方について理解を深め、起業に関する自分としての意見を持てるようになる。このような学習を通じて、継続的に学び自らを高め変革しようとする態度を涵養する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業への参加態度 (30%) と期末に課すレポート (70%) により評価する。60%以上が合格となる。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) /Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	授業資料を事前にLACSにアップするので、授業前にその資料に目を通しておくこと。授業中は、その資料に解説を加え、グループでの討論も行う。授業後は、自宅等で、授業中に加えられた解説を記したノートを見ながら、学習内容を復習し、知識の定着を図ること。		
キーワード/Keywords	市場・経営資源・経営戦略・起業		
教科書・教材・参考書/Materials	教科書：浅羽茂・須藤実和『企業戦略を考える』日経文庫1276、日本経済新聞出版社、2013年		
受講要件 (履修条件) /Prerequisites	特になし		
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」 (障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) /Remarks (URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	8回以降は必携PCを使う。また、配布資料等は、LACSにアップしていく。		

実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づ く教育内容 (実務経験のある教員による授業科 目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
1回	オリエンテーション (授業内容・授業方法・評価方法等)
2回	企業に関する基礎知識(1)〔市場と経営資源〕
3回	企業に関する基礎知識(2)〔経営と会計〕
4回	企業に関する基礎知識(3)〔経営戦略とマーケティング〕
5回	成長市場を探す
6回	競争を考慮する
7回	安定的成長をもくろむ
8回	長崎県の企業について研究する
9回	自社の強みを活かす
10回	学習の場を設ける
11回	競争戦略と連動させる
12回	戦略を構想する
13回	研究発表(1)
14回	研究発表(2)
15回	〔まとめ〕企業経営と起業

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 3クオ ーター / Third Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 3, 木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2019/09/30 ~ 2019/11/21		
必修選択 / Required / Elective	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20190587011701	科目番号 / Course code	05870117
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEMB 12741_005		
授業科目名 / Course title	現代経済と企業活動a (社会制度と経済活動) / Social System and Economic Activity		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	深浦 厚之 / Atsuyuki Fukaura, 村田 嘉弘 / Murata Yoshihiro		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	深浦 厚之 / Atsuyuki Fukaura		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	深浦 厚之 / Atsuyuki Fukaura		
科目分類 / Course Category	全学モジュール 科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟11 / RoomA-11		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	afukaura_nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	東南アジア研究所2階		
担当教員TEL/Tel	095-820-6359		
担当教員オフィスアワー/Office hours	毎週金曜日午後2時から午後3時まで。 教官研究室 (東南アジア研究所210、095-820-6359、afukaura@nagasaki-u.ac.jp)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	全学モジュール		
授業到達目標/Course goals	長崎大学が掲げる卒業時の人物像 (共有学士像) 形成の基盤を作り上げる。 現代社会が直面しているテーマを学びながら、批判的精神や探求能力を育成する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ て欲しい力 (1つ以上3つまで) /Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	欠席回数5回以下の受講者のみについて下記の方法で単位認定の可否を判断する。 1. 振り返りシート (10%) および中間試験に替えて実施するレポート (10%) 2. 学期末試験 (80%)		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) /Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Keywords	経済活動・貨幣・金利		
教科書・教材・参考書/Materials	LACSにアップロードした講義資料を用いる。必ずプリントアウトすること。講義中のPCおよびスマ ートフォンの使用は厳禁。		
受講要件 (履修条件) /Prerequisites	特になし		
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的 障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ いては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」 (障がい学生支援室) にご相談下さい 。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) /Remarks (URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			

実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づ く教育内容 (実務経験のある教員による授業科 目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第 1 章	経済のイメージ
第 2 章	社会科学の視点
第 3 章	経済活動とは
第 4 章	お金とは何か
第 5 章	貨幣の量と経済活動
第 6 章	信用とはなにか
第 7 章	価格・物価とはなにか
第 8 章	利率とは何か
第 9 章	利率の効果
第 1 0 章	資金調達とはなにか